

緑の募金助成事業における安全対策について

緑の募金による助成事業は、各団体の責任の下で事業や活動を実施していただくこととなりますが、実施に当たっては、「安全第一」を旨とし、事業や活動に参加する者の安全を確保するため、以下の事項にご留意の上、実施していただくようお願いします。

1 交通事故の防止について

事業地までの移動でバスや自家用車を使用する場合は、交通法規の順守はもちろんのこと、安全運転や防衛運転を心がけるとともに、特に林道を走行する場合は、路面の状況等をよく確認し慎重な運転をお願いします。後部座席を含め、常にシートベルトを着用しましょう。

2 作業中の事故、チェーンソー・刈払機等による事故防止について

森林整備等の活動中は、ヘルメット、ゴーグル等の適切な保護具を着用しましょう。チェーンソーや刈払機等を使用する場合は、重大な災害になりうることを認識し、安全講習等を受講した作業精通者に限定するとともに、適切な保護具の着用と機械のメンテナンスに努めましょう。燃料（ガソリン）の取扱いにも十分な注意をお願いします。安全研修等で使用する場合は、専門家等の配置や管理の下での実施をお願いします。

3 クマによる事故防止について

クマによる人身被害が全国各地で多発しており、森林内に立ち入る際は、予期せぬ遭遇による事故の危険性があることを常に認識してください。クマへの対処に当たっては、林野庁や環境省等で作成しているマニュアル等を参考にするとともに、地方自治体等で発表しているクマ出没情報等を確認願います。

なお、活動予定地でクマの出没によって事業を延期せざるを得ない場合等は、事業期間の延長が可能ですので、国土緑化推進機構の担当にご相談ください。



環境省

4 ハチ刺され災害の防止について

ハチの活動期（概ね5月～11月）においては、事前に事業等の予定地のハチの巣の状況等を確認するとともに、活動当日は、必要に応じて防蜂網やハチの殺虫スプレー、抗ヒスタミン軟膏等を準備願います。これらに係る経費は助成費の対象となります。

5 山火事の予防について

近年、大規模な山火事が頻発しています。山火事のほとんどは人の不注意によって起こります。本年から運用が開始された「林野火災警報・注意報」の動向を常に把握し、活動中における火の取扱いに十分注意するようお願いします。



消防庁



林野庁

6 その他

活動中の万が一の事故や災害に備え、事前にボランティア保険等に参加するとともに、緊急時の連絡体制（現地の通信状況、最寄りの病院の確認等も含む）の整備をお願いします。ボランティア保険に係る経費は助成費の対象となります。